

IFSW のメンバー及び支援者の皆さま

年の瀬にあたり、皆様が愛する方々とともに安全で楽しむことのできるひと時を過ごされ、最高の2013年年頭を迎えられますようお祈り申し上げます。国際ソーシャルワークへの皆さまの役割、ご支援、ご貢献と連盟へのご支援に IFSW の全てを代表して感謝申し上げます。

私たち皆にとって2012年はたいへんに忙しい年でした。この年はソーシャルワークの新しい定義についてブラジル国際会議でのものすごい熱気に始まりました。そして、ソーシャルワーク・ウィークを迎え、世界ソーシャルワーク・デイに始められたアジェンダ・コミットメントがその中心となりました。このイベントは地球規模でたいへんに成功し宣伝用のポスターは自然発生的に30言語以上に翻訳されました。アジェンダ・コミットメントの文書は4つの点から国連に公式に受け入れられもしました。

この機運はすぐさまストックホルムでの通常会議とソーシャルワークと社会開発のための共同世界会議に力強く引き継がれました。通常会議には37カ国ものソーシャルワーク協会または団体の出席がありました。専門職が素晴らしく成長しつつありまた IFSW においてしっかりとした主体性をもつ15の新しいメンバーを受け入れることもできました。会議には2000名を超える参加者が引き寄せられ、多くの国々からソーシャルワーカーとサービス利用者、研究者が集いました。

またこの年の前半、IFSW は地域ごとの活動も活発でした。アフリカ地域ではソーシャルワークリーダー会議が催され、共同計画と共同活動のためにアフリカの全てのソーシャルワーク協会が集まりました。このイベントでは数多くの成果が得られましたが、中でも重要な計画として、「開発に向けての声」と題された大きな会議が2013年南アフリカで予定されています。この会議では、2015年に終了となるミレニアム開発目標に代わる持続可能な開発目標に向けて、国際開発政策においてターゲットとされる人々と草の根活動を行っているソーシャルワーカーとがそれぞれの抱負を語るために集まります。ヨーロッパ地域では、大陸中のメンバーがソーシャルワークの発言力を高め、共同活動を計画し、リーダーシップの役職の選挙を行うためにアルメニアに集まりました。

残る半年もこの一年を見ても、進歩の勢いは続いています。例えば、大成功を収めた会議が USA で IFSW のメンバーである National Association of Social Workers によって開催されました。多くの国々で会議が催され、ソーシャルワークのグローバル定義についての議論や、地域の優先課題の設定、アジェンダの活動計画の作成、2013年の地域ごとの会議の調整がなされました。

IASSW、ICSW、そして IFSW 間の地球規模でのパートナーシップが Global Observatory (世界展望機関、仮訳) の設立によって強められました。展望機関では、国、地域そして地球規模でのアジェン

ダに関連する活動の実績を集めることになっています。プランは定着するようにと仕上げられてきましたが、「IFSW 出版」は連盟の腕として活動し、ソーシャルワーク実践に関わる書籍や電子書籍を委託を受けて広めていく予定です。その他、この出版部門は新しい収入をもたらす、実践者や学習者が必要とするサービスを提供することでしょう。

その他にも下記にご覧頂けるような事柄がニュースレター11月号後に起こりました。

2013年が幸福と喜びにあふれたものとなりますよう、重ねてお祝い申し上げます。

IFSW 事務局

IFSW の 12 月のあゆみ

先に行われた 3 カ国からの IFSW メンバーへの加入申請に対する郵便投票にご参加頂きありがとうございました。アゼルバイジャン、カメルーン、タジキスタンからの連盟正会員となる申請に、投票の圧倒的多数が賛成でした。全ての会員を代表して事務局はこの 3 カ国の新しいメンバーを歓迎し、今後ご貢献頂くことや来るべき会議や会合で同僚としてお迎えすることを楽しみにしています。

国連開発プログラム (United Nations Development Programme: との今後のパートナーシップ

今月 IFSW 事務局長ローリー・トゥルーエル博士は、UNDP と IFSW のパートナーシップについて議論しこれを正式なものとするために UNDP の長であるヘレン・クラーク氏と面会し、パートナーシップは双方が同意して正式に開始されることになりました。覚書は、協力 (cooperation) と支援、共同活動 (co-activity) を強調して展開される予定です。これは各国で UNDP 事務所とともに活動している IFSW メンバーたちにとって重要で直接的な関連を持っています。国際レベルで同意が形成されれば、国レベルでの協力 (cooperation) はもっと容易に促進されることでしょう。パートナーシップ書類の進展には双方の機関によって批准され法的な過程を経るまでに数カ月が必要となることでしょう。

ソーシャルワーク機関による共同活動にヨーロッパ緊縮経済の影響

IFSW ヨーロッパ代表クリスティーナ・マーティンス氏と事務局長ローリー・トゥルーエル博士は、アイルランド、イタリア、ギリシャ、ポルトガル、スペインのソーシャルワーク協会がソーシャルワークの視点は緊縮経済に代替するものだとする共同声明に同意したことを喜んでご報告し、またこれらの国々が直面する現在の経済危機の中にある人々の福祉を喜んで優先させます。IFSW のウェブサイト上の声明書の写しを郵送しますので、ヨーロッパ・ユニオンに年明けに配達されていることでしょう。

スペインでのソーシャルワーク・アクション

レナ・シュグ氏が、IFSW の Policy and Communications Officer（政策とコミュニケーションの事務官）ですが、ソーシャルワーク賞授与式に参加し、スペインでの 30 年間の専門職としてのソーシャルワークを表彰されました。彼はまた、一般会議での公開ディスカッション・フォーラムに参加し、スペインで社会サービスを維持し続けるための戦略について話し合いました。このイベントについて IFSW はこの声明【[リンクあり](#)】を受け取りました。

アンドレア・トレンクウォルダラーイーガー氏への IFSW からの謝辞

<写真>

IFSW 事務局長と執行部は、アンドレア・トレンクウォルダラーイーガー氏に心からの感謝を表明いたします。彼女は長年にわたって IFSW フレンズ・プログラムの運営にあたり、ひととき優れた仕事をしておりました。彼女の注意深い見守りのもとでフレンズ・プログラムは明らかに規模が拡大しました。コンピューターや技術そしてデータベースでの挑戦に加えて、彼女はまたフレンズの方々と強固な関係を維持し、すべての世界会議でフレンズ・レセプション・パーティを主催しました。アンドレアはいつも IFSW を増進させるチャンピオンでしたし、私たちの知る限りでは、彼女は連盟の他の役割を履行すればまた素晴らしい貢献をし続けることでしょう。ありがとう、アンドレア！

最近のニュース項目

最近のニュース項目を取りこぼしている方は、どうぞ私たちのウェブサイトをチェックして下さい。（リンク：<http://ifsw.org/news/>）12月からのニュースをご覧になることができます。ウガンダ議会前の反同性愛法案【[リンクあり](#)】への反対声明、パレスチナのソーシャルワークの記事【[リンクあり](#)】、京都議定書の延長に係る声明書【[リンクあり](#)】も含まれています。

J A S W国際委員会訳